

モンゴル経済概況

2021年6月
日本貿易振興機構（ジェトロ）
海外調査部

【免責条項】

本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

禁無断転載

目次

- 1-1. モンゴルの基礎データ
- 1-2. 2021年1～3月期の主要経済指標
- 2. 新型コロナウイルスの感染状況
- 3. 最近の政治経済動向①
- 3. 最近の政治経済動向②
- 4. GDP成長率の推移
- 5. 貿易の推移
- 6. 名目鉱工業生産の推移
- 7. 貨物輸送量
- 8. 物価(インフレ率)
- 9. 歳入・歳出の推移
- 10. 貸出残高
- 11. 貸出金利
- 12. M2の推移
- 13. 対ドル・対円の為替レート
- 14. 外貨準備高
- 15. 主要輸出入品目
- 16. 主要輸出相手国
- 17. 主要輸入相手国
- 18. 主要国・地域別直接投資額
- 19. 主要国・地域別投資企業数
- 20. 主要業種別投資企業数
- 21. 日本からの直接投資①
- 21. 日本からの直接投資②
- 22. 日本との貿易概況
- 23. 日モEPAの実績①
- 23. 日モEPAの実績②

1-1. モンゴルの基礎データ

国名：モンゴル国

面積：156万4,100平方キロメートル

人口：335万7,542人(2020年末現在)

首都：ウランバートル

民族：モンゴル人（全体の95%）およびカザフ人等

言語：モンゴル語（公用語）、カザフ語

宗教：チベット仏教等（1992年2月施行の新憲法は信教の自由を保障）

政体：共和制（大統領制と議院内閣制の併用）

行政区分：21県と1特別行政区

通貨：トゥグルク（100トゥグルク=約3.82円）

（2021年5月1日現在）

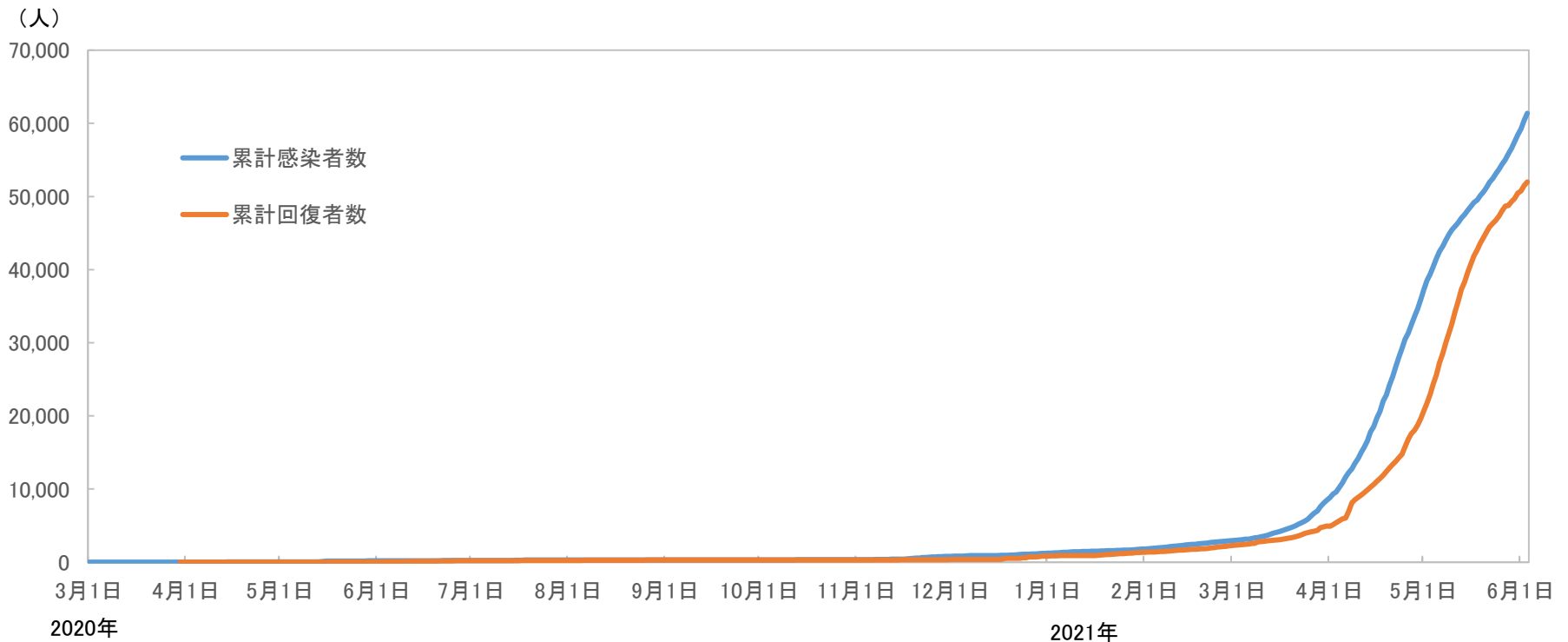
1-2. 2021年1～3月期の主要経済指標

2021年1～3月のモンゴル経済は、新型コロナウイルスの影響で経済が落ち込んだ前年同期に比べて大きく回復した。特に資源の輸出、鉱工業生産が好調だったため、実質GDP成長率は前年同期比15.7%となった。

指標	単位	金額	前年同期比(%)
実質GDP成長率	%	-	15.7
名目GDP	兆トゥグルク	9.2	22.5
貿易額	億ドル	35.2	60.4
輸出額	億ドル	20.0	93.1
輸入額	億ドル	15.2	31.2
鉱工業生産額	兆トゥグルク	4.7	49.6
インフレ率(3月)	-	-	2.5
財政収支	兆トゥグルク	△0.9	-
貸出残高(3月末)	兆トゥグルク	17.6	2.9
M2(3月末)	兆トゥグルク	25.1	22.9
対ドルレート(3月平均)	トゥグルク	2,850	-
対円レート(3月平均)	トゥグルク	26.2	-
外貨準備高(3月末)	億ドル	47.7	16.6

2. 新型コロナウイルスの感染状況

2021年6月3日時点のモンゴルにおける新型コロナウイルスの累計感染者数は6万1,396人（うち治療中9,125名、回復5万1,983名、死者279名）である。



出所:モンゴル保健省

3.最近の政治経済動向①

大統領選挙の立候補者が出揃う

6月9日に投開票予定の大統領選挙に向けて、国会に議席を持つ各党から推薦を受けた3人の立候補者が出揃った。立候補者は届け出順に以下の通り。

- ・人民党推薦:U.フレルスフ（前首相、現国会議員）
 - ・正義人・有権者連合推薦:D.エンフバト（元国会議員、元緑の党・党首、IT企業創業者）
 - ・民主党推薦:S.エルデネ（元人口社会保障大臣、元国会議員、元民主党・党首）
- である。

2020年5月に施行された改正憲法により、次期大統領からは任期6年で、再任不可となる。
（改正前の憲法では任期4年で1度だけ再任可能）

各候補者は5月24日から6月7日までの2週間、選挙運動・街頭演説を行う予定である。

出所:[選挙管理委員会公式サイト](#)、[news.mn](#)

3.最近の政治経済動向②

「10兆トゥグルクの景気対策」の進捗報告

モンゴル大蔵省は5月18日、現在実施中の「10兆トゥグルク(約3,670億円)の景気対策」の進捗を報告。

- ・中小企業向け雇用支援融資(年利3%、貸出期間3年、予定総額2兆トゥグルク)

1万2,413件(中小企業2,129社、自営業者1万284人)に8,821億トゥグルクを融資し、

4万1,146人の雇用を維持した。(最終的には中小企業3,500社、自営業者2万人に融資を行い、12万人

の雇用維持が目標)

- ・住宅ローン(年利6%、予定総額2兆トゥグルク)

3,598件に2,639億トゥグルクを融資し、建設業界の4万4,500人の雇用を維持した。

- ・モンゴル銀行のレポ取引(上限2兆トゥグルク)による中小企業向け融資

1,957件に3,832億トゥグルクを融資し、1万7,300人の雇用を維持した。

- ・農牧業支援ローン(年利3%、予定総額5,000億トゥグルク)

5月10日より融資申請の受付を開始し、春の作付けに1,000億トゥグルク、カシミヤ調達に2,000億トゥグ

ルク、遊牧民支援に 2,000億トゥグルクを融資する予定。

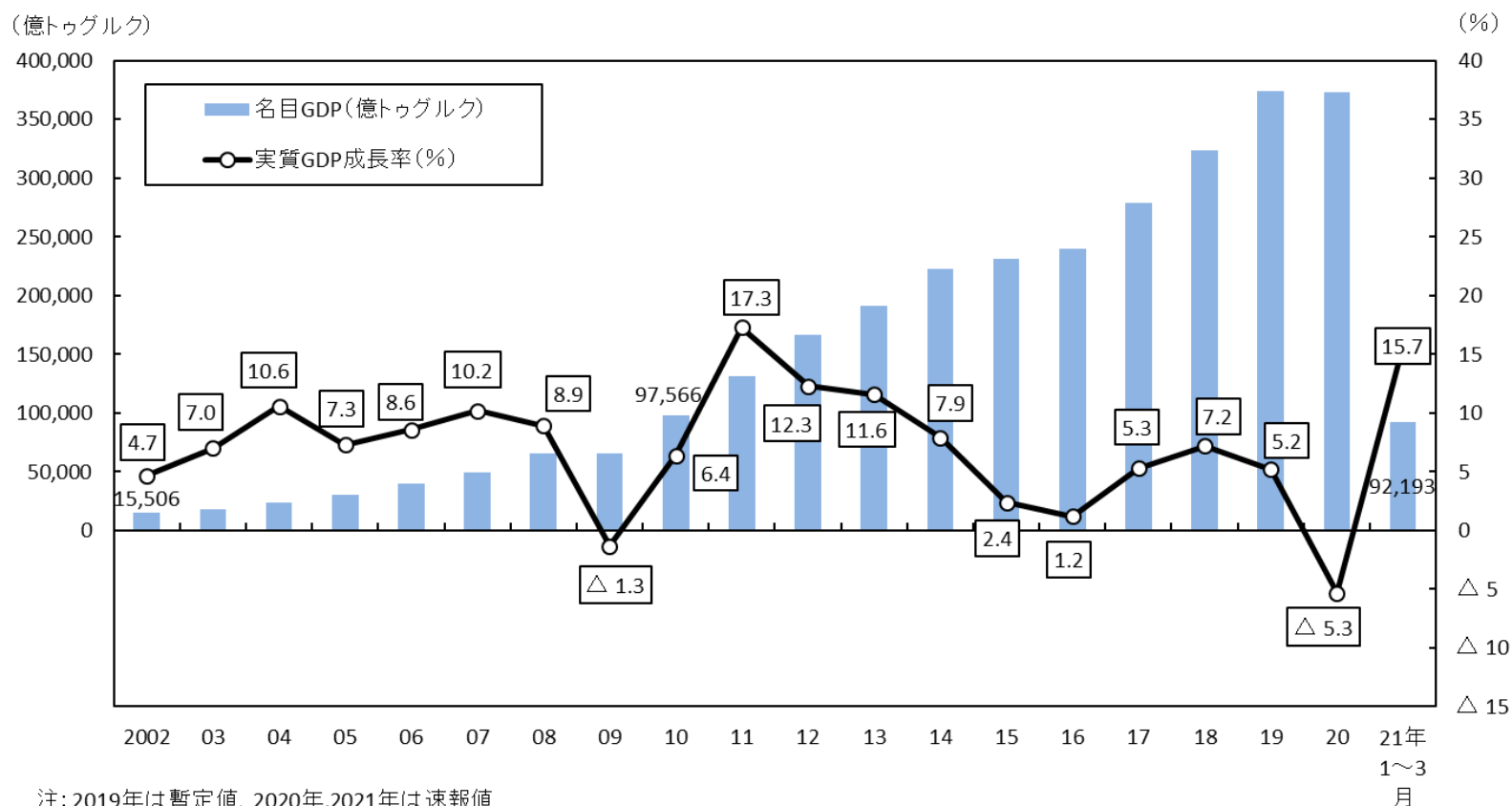
*「10兆トゥグルクの景気対策」の概要については[モンゴル経済概況2021年3月参照](#)

出所:[モンゴル大蔵省公式サイト](#)

4.GDP成長率の推移

2021年1～3月の実質GDP成長率は前年同期比15.7%で、前年同期（マイナス10.7%）より26.4ポイント上昇した。季節調整済みの前期比は0.8%増だった。

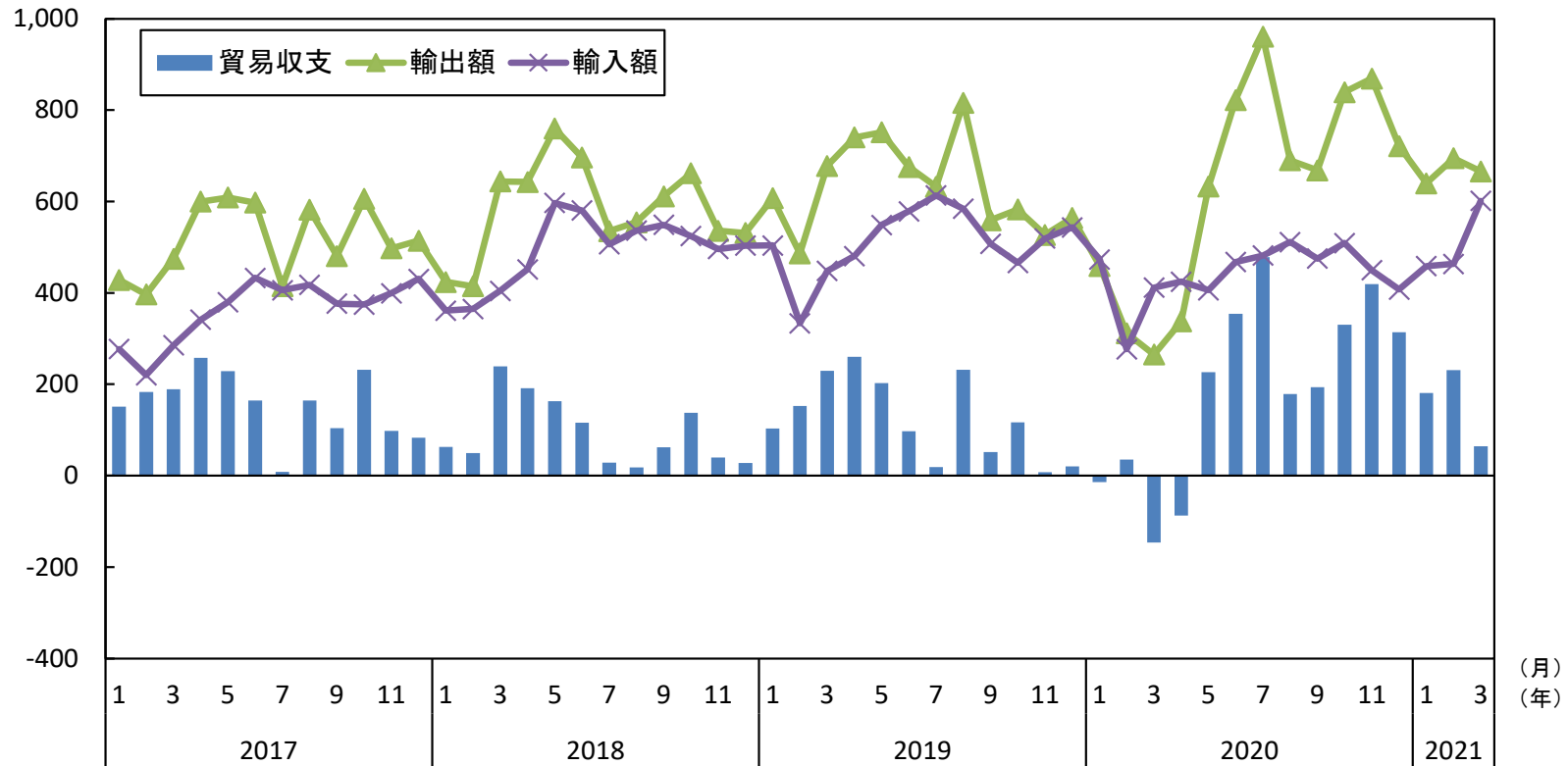
2021年1～3月の名目GDPは前年同期比22.5%増の9兆2,193億トウグルクだった。



5.貿易の推移

2021年1～3月における貿易総額は、前年同期比60.4%増の35億2,410万ドルとなった。貿易総額のうち、輸出額は93.1%増の20億40万ドル、輸入額は31.2%増の15億2,370万ドルとなった。

(100万ドル)



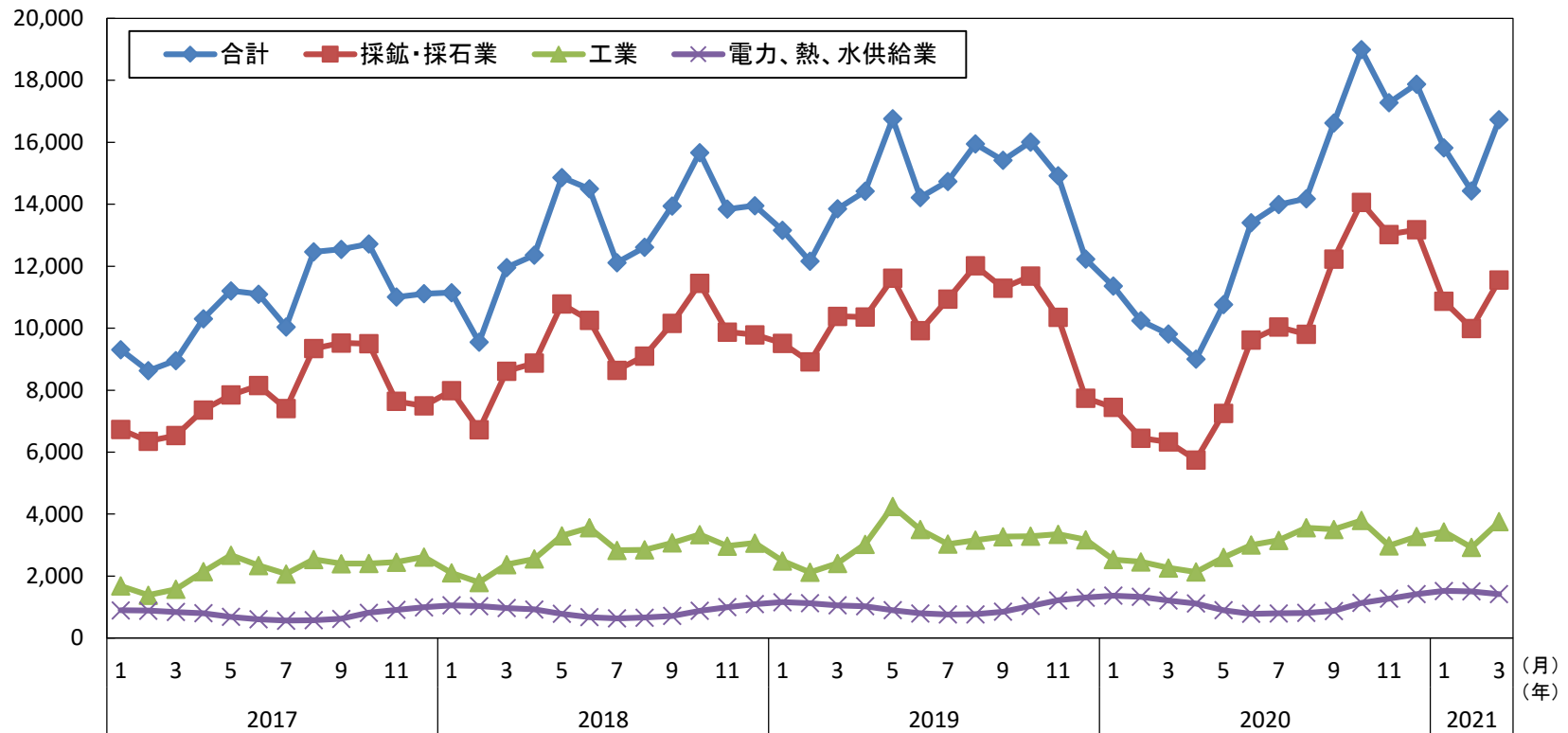
出所: 国家統計局

注: 2020年, 2021年は速報値

6.名目鉱工業生産の推移

2021年1～3月における鉱工業生産額は、前年同期比49.6%増の4兆6,979億トウグルクとなった。採鉱・採石業の生産額が60.3%増加し、特に石炭の生産額が72.0%増と大幅に増加したことが主な要因である。

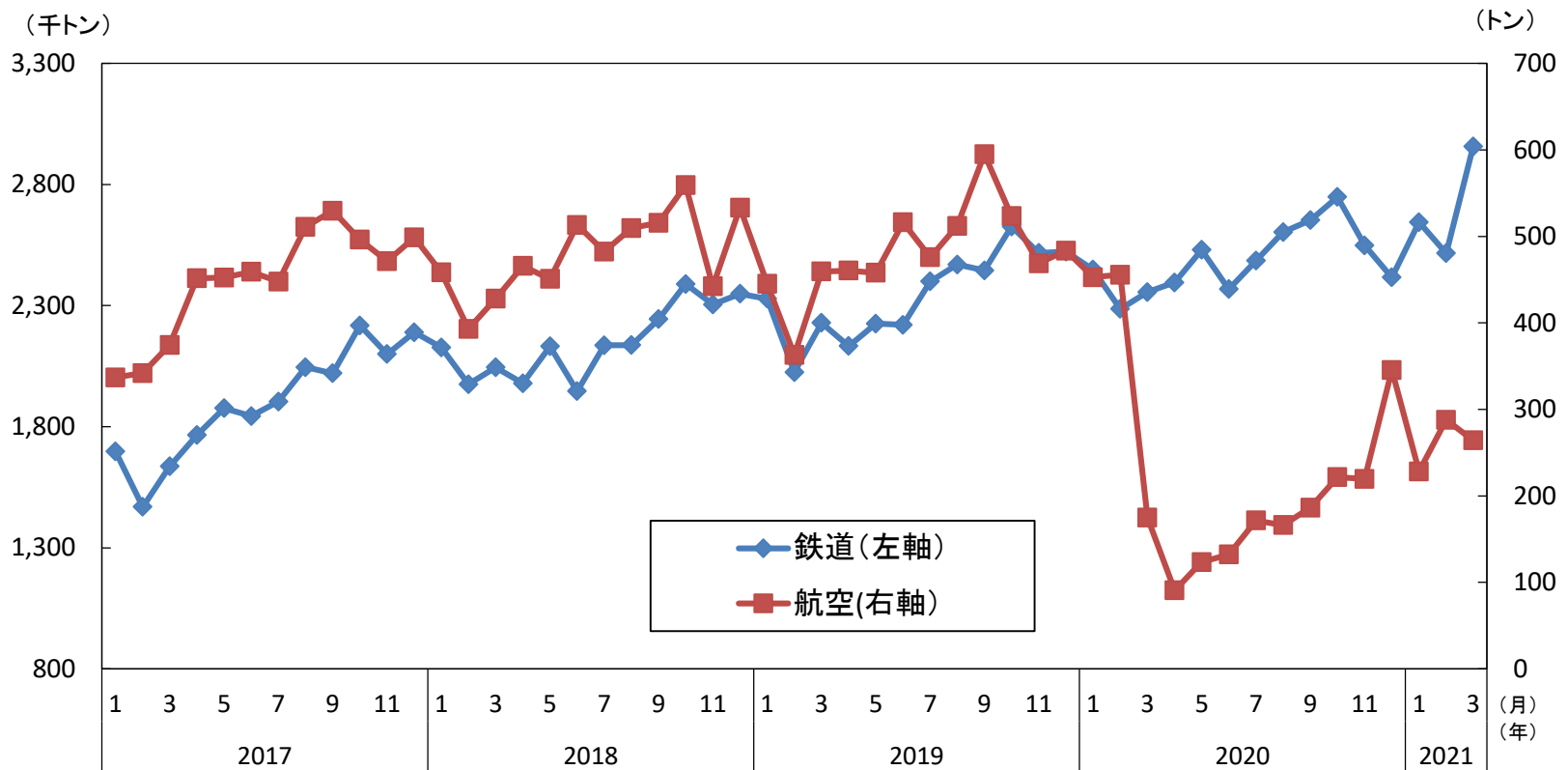
(億トウグルク)



出所: 国家統計局
2021年は速報値

7.貨物輸送量

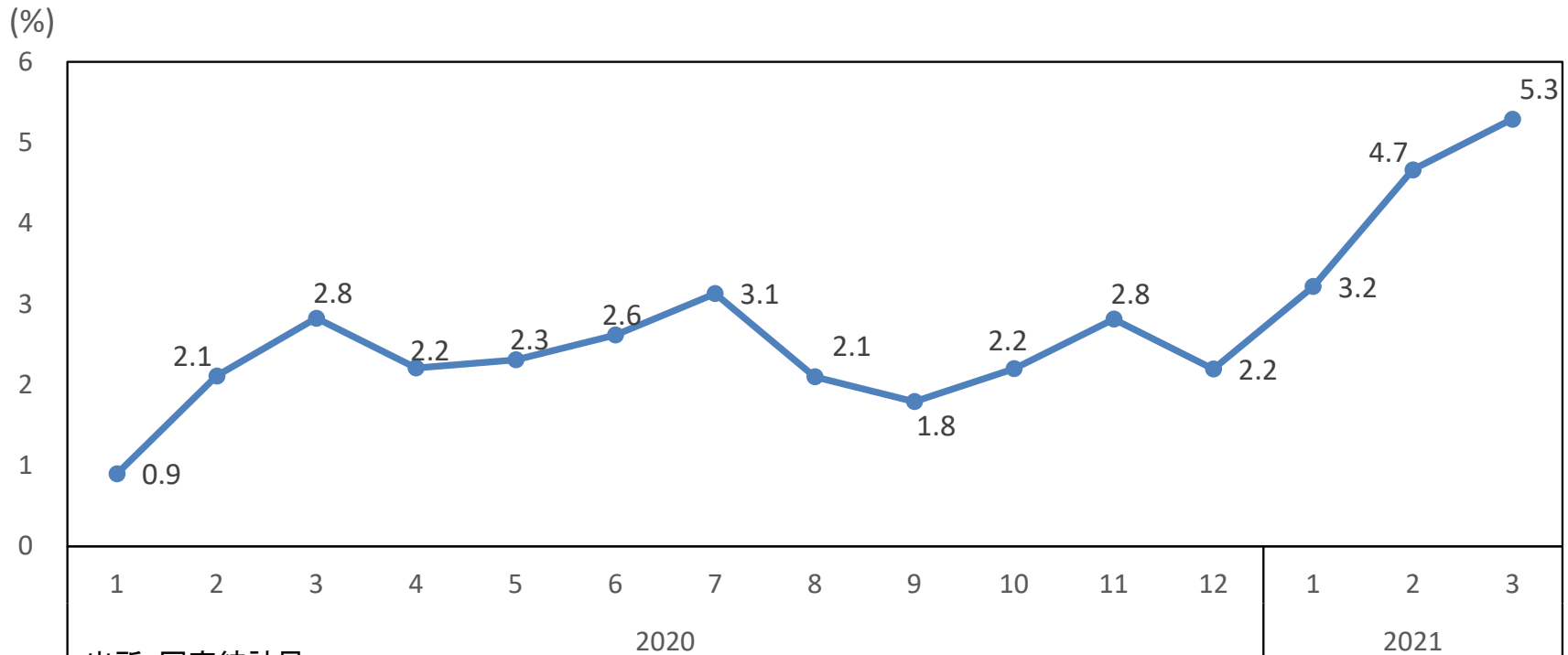
2021年1～3月における鉄道貨物輸送量は、前年同期比14.5%増の812万トン、航空貨物輸送量は、28.0%減の780トンだった。



出所: 国家統計局
2021年は速報値

8.物価（インフレ率）

2021年3月のインフレ率（全国）は前月比で0.6%上昇、前年同月比で2.5%上昇し、5.3%となった。上昇の主な要因は食品・飲料（前年同月比8.1%）、アルコール飲料・タバコ（同2.7%）、衣類および履物（同2.7%）の価格上昇である。

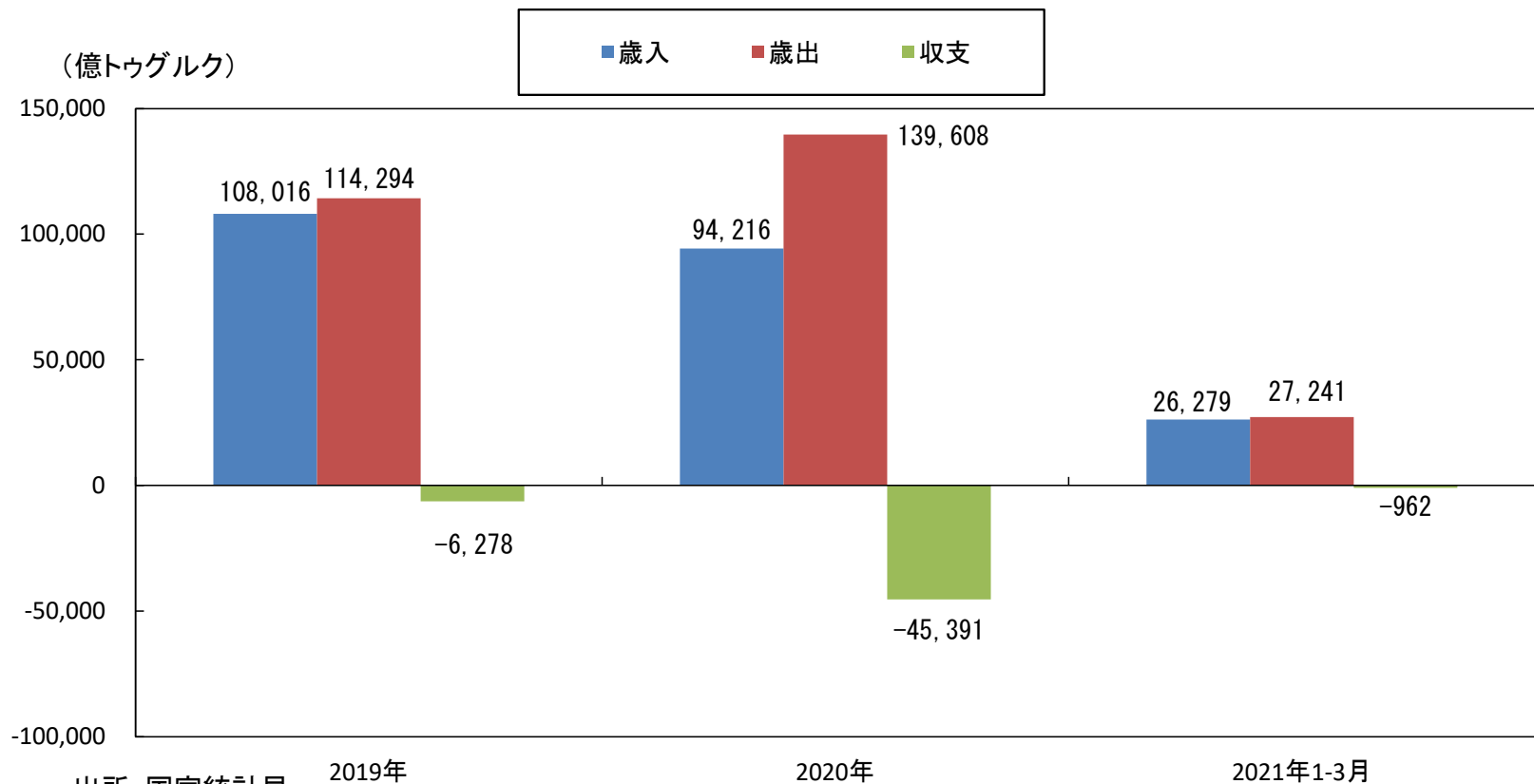


出所：国家統計局

注：2019年末を100%とする指数

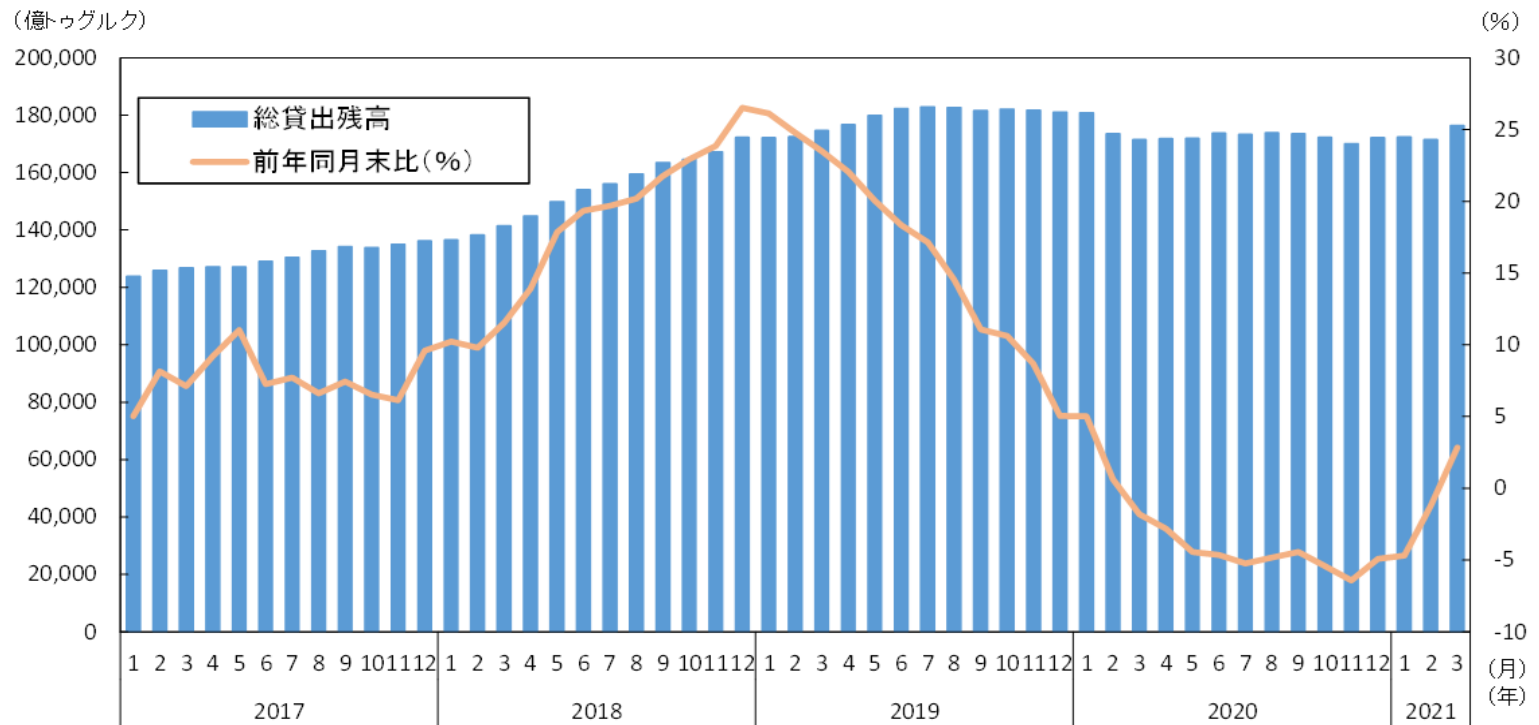
9.歳入・歳出の推移

2021年1～3月における政府の歳入は2兆6,279億トウグルク、歳出は2兆7,241億トウグルクとなった。財政収支は、962億トウグルクの赤字となった。



10.貸出残高

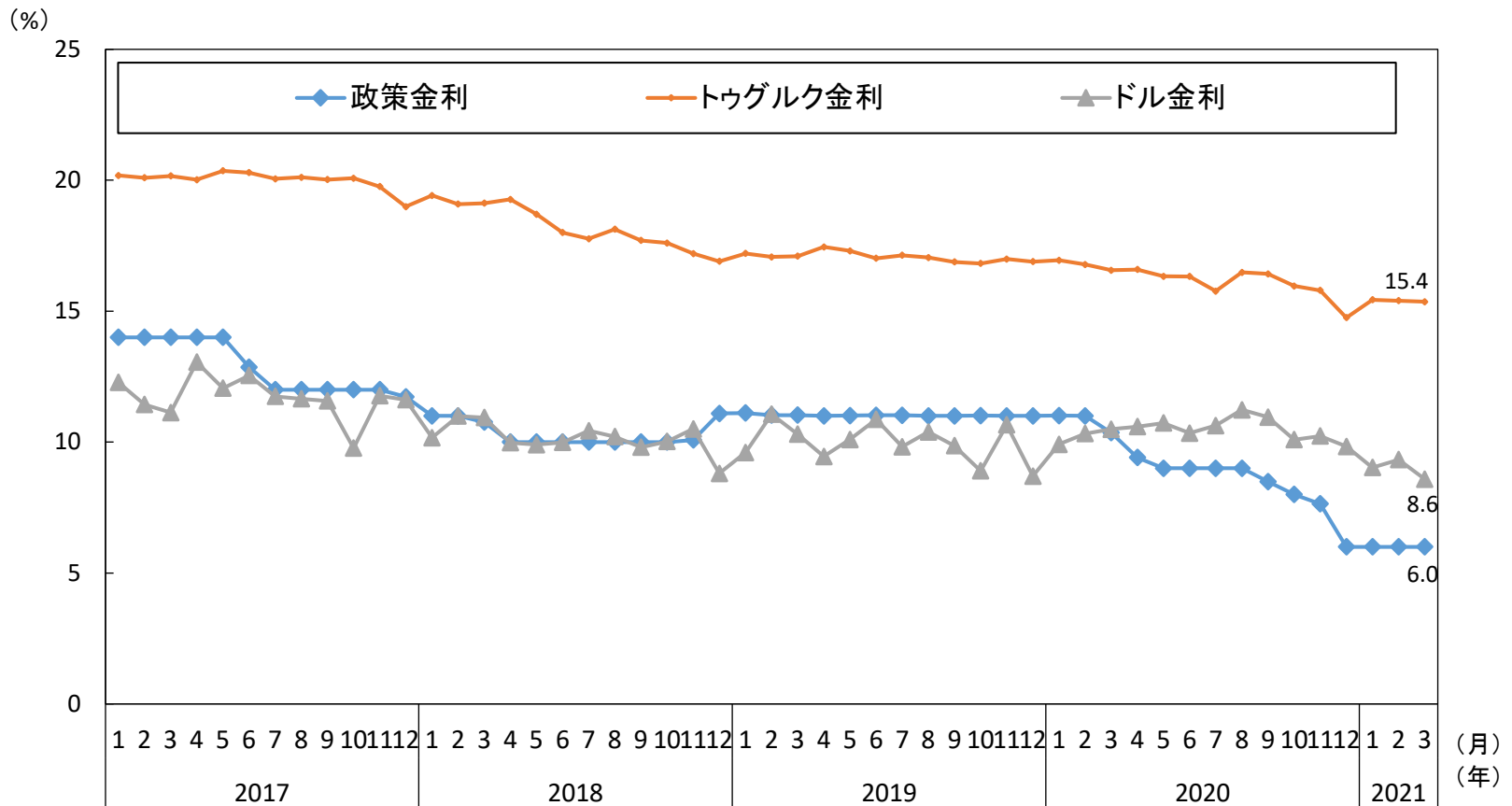
2021年3月末時点の総貸出残高は、前年同月末比2.9%増の17兆6,364億トゥグルクだった。



出所:モンゴル銀行

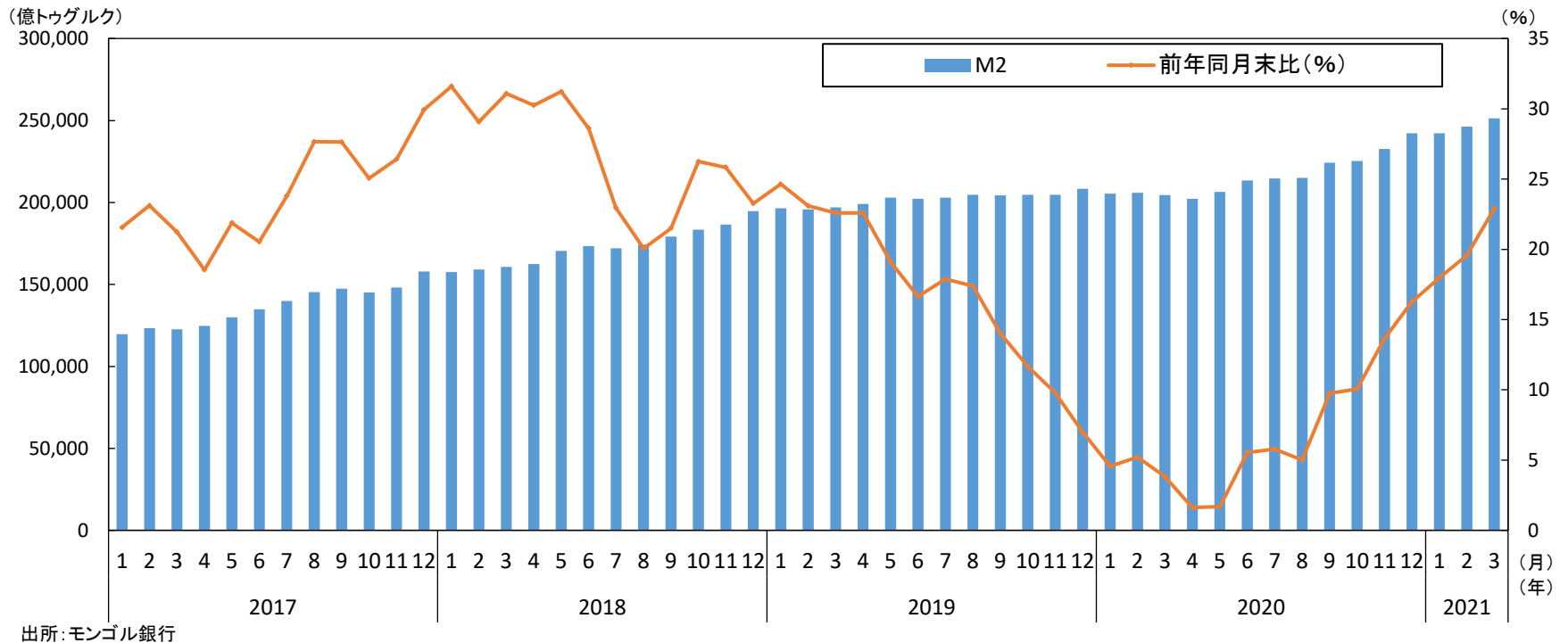
11.貸出金利

2021年3月の政策金利は、前年同月比4.4ポイント低下の年利6.0%だった。
新規貸出金利はトゥグルクが同1.2ポイント低下の15.4%、ドルが同1.9ポイント低下の8.6%だった。



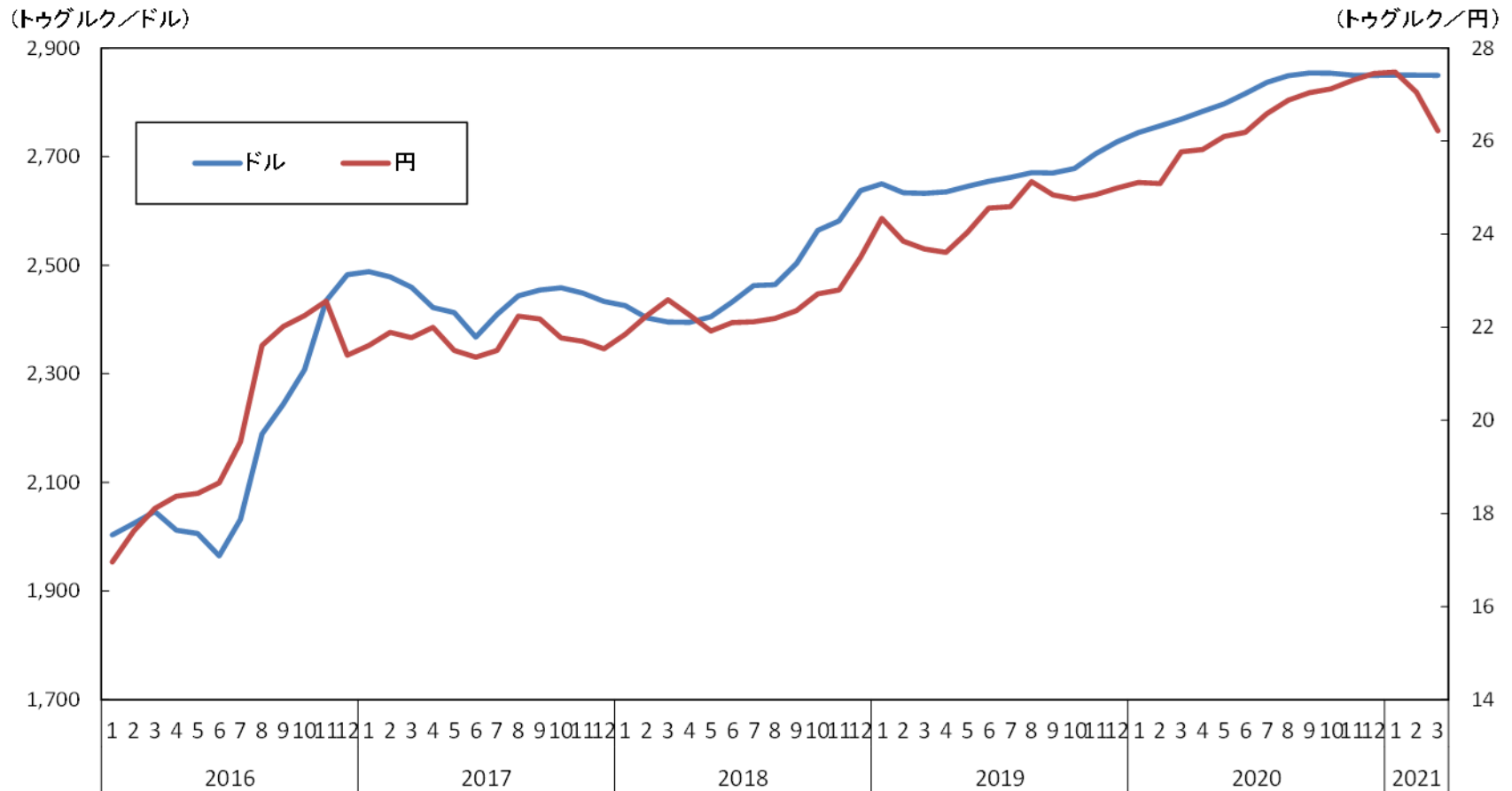
12.M2の推移

2021年3月末のマネーサプライ(M2)は、前年同月末比22.9%増の25兆1,360億トウグルクだった。



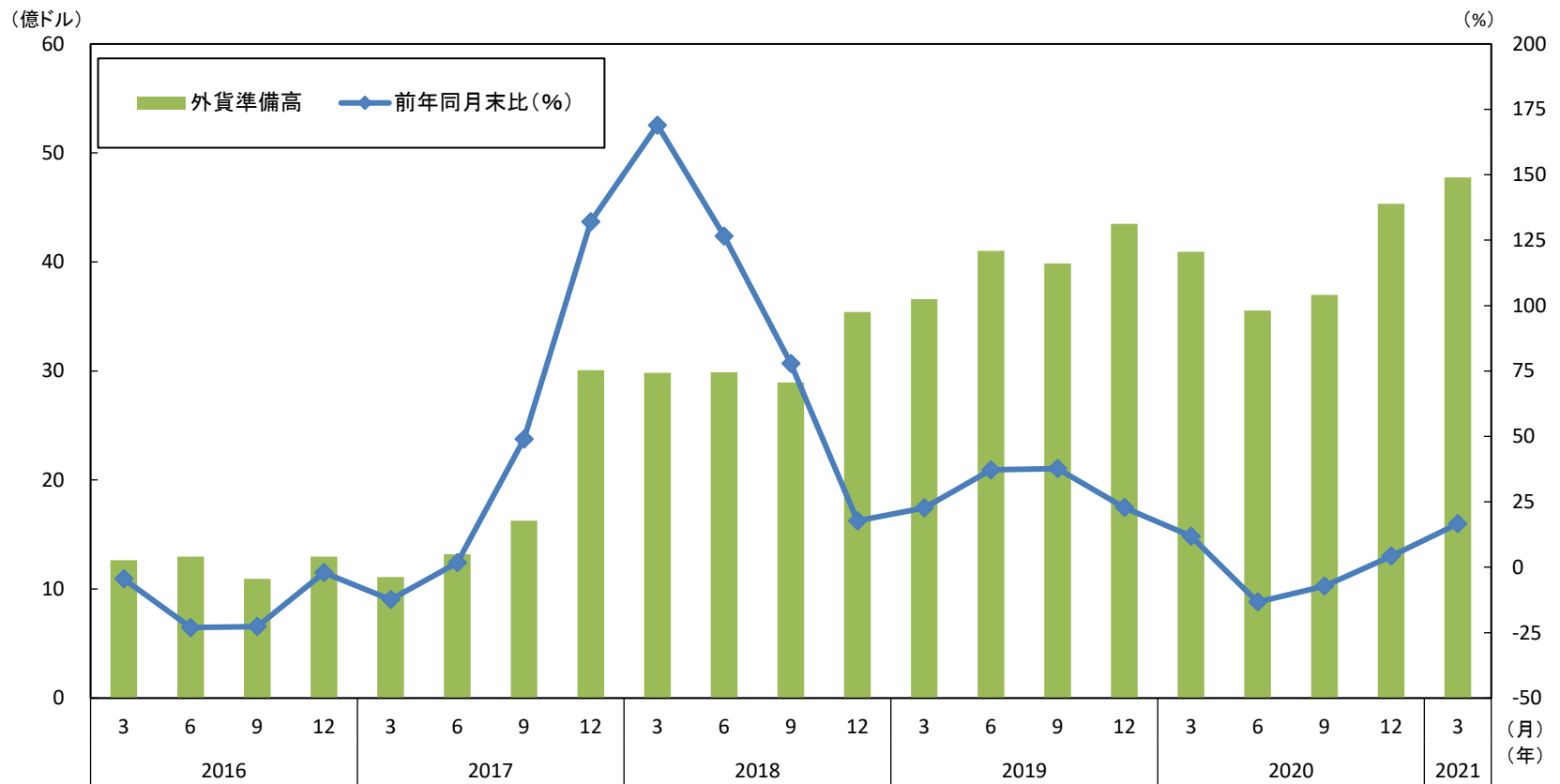
13. 対ドル・対円の為替レート

2021年3月は前月比で対円はトゥグルク高、対ドルはほぼ横ばいとなり、1円26.2トゥグルク、1ドル2,850トゥグルクだった。



14.外貨準備高

2021年3月末時点のグロス外貨準備高は、前年同月末比16.6%増の47億7,460万ドルとなった。



出所: モンゴル銀行

15.主要輸出入品目

2021年1～3月の主要輸出品目のうち、石炭が前年同期比2.7倍に増加し、銅精鉱が76.9%増となった。

主要輸入品目では、ディーゼル燃料が8.4%増、自動車およびその部品が81.9%増となった。

(単位:100万ドル)

品目	2019年	2020年	2021年1～3月	前年同期比(%)
輸出	7,619.8	7,576.3	2,000.4	93.1
鉱物	6,377.5	5,255.8	1,776.2	2.0倍
石炭	3,078.8	2,126.6	692.3	2.7倍
銅精鉱	1,795.9	1,778.0	621.1	76.9
卑金属およびその製品	77.9	66.6	32.7	6.3倍
皮革および毛皮並びにこれらの製品	14.1	7.4	54.0	16.4倍
生地およびその製品	434.7	279.5	35.7	39.5
石、人造石、貴金属および宝石	419.1	1,789.9	27.4	△ 65.9
輸入	6,127.4	5,293.9	1,523.7	31.2
食料品	444.3	434.4	123.7	37.9
鉱物	1,372.3	1,007.2	276.8	△ 2.5
ガソリン	327.4	244.7	56.0	△ 20.7
ディーゼル	669.4	432.4	135.8	8.4
卑金属およびその製品	542.0	535.7	99.8	24.3
自動車およびその部品	1,163.7	849.8	346.7	81.9
機械器具、電気製品	1,240.7	1,060.6	263.0	9.3

2021年1～3月は速報値

出所: 国家統計局、モンゴル税関庁

16.主要輸出相手国

2021年1～3月における主要輸出相手国のうち、輸出額1位の中国は前年同期比2倍、構成比は92.5% (5.1ポイント上昇)となった。

国名	2019年		2020年		2021年1～3月		
	金額(千ドル)	構成比 (%)	金額(千ドル)	構成比 (%)	金額(千ドル)	伸び率 (%)	構成比 (%)
合計	7,619,632.9	100.0	7,576,319.5	100.0	2,000,403.6	93.1	100.0
中国	6,772,775.5	88.9	5,489,956.8	72.5	1,849,655.1	2.0倍	92.5
シンガポール	154,513.9	2.0	151,251.4	2.0	49,869.7	8.6倍	2.5
韓国	27,799.0	0.4	21,421.4	0.3	32,266.4	7.6倍	1.6
ロシア	68,093.3	0.9	57,273.8	0.8	27,814.2	2.5倍	1.4
米国	25,997.5	0.3	10,824.3	0.1	23,025.4	10.7倍	1.2
日本	15,517.0	0.2	9,684.4	0.1	3,664.1	33.7	0.2
イタリア	45,298.8	0.6	19,403.4	0.3	2,492.4	△ 53.9	0.1
英国	291,092.2	3.8	84,071.3	1.1	1,974.5	△ 96.6	0.1
ドイツ	13,460.3	0.2	11,588.6	0.2	1,260.1	△ 30.3	0.1
スイス	74,986.3	1.0	1,681,588.9	22.2	1,127.1	△ 96.5	0.1
トルコ	2,421.3	0.0	2,516.7	0.0	443.4	△ 67.7	0.0
イラン	21,137.9	0.3	1,917.2	0.0	236.4	△ 81.8	0.0
フランス	5,056.3	0.1	5,087.7	0.1	232.1	△ 33.3	0.0
その他	101,483.5	1.3	29,733.5	0.4	6,342.6	18.2	0.3

注: 2021年1～3月は速報値

出所: モンゴル税関庁

17.主要輸入相手国

2021年1～3月における輸入総額は前年同期比31.2%増加した。主要輸入相手15カ国のうち、第1位の中国と第2位のロシアで約3分の2を占める。日本は第3位で7.7%を占めている。

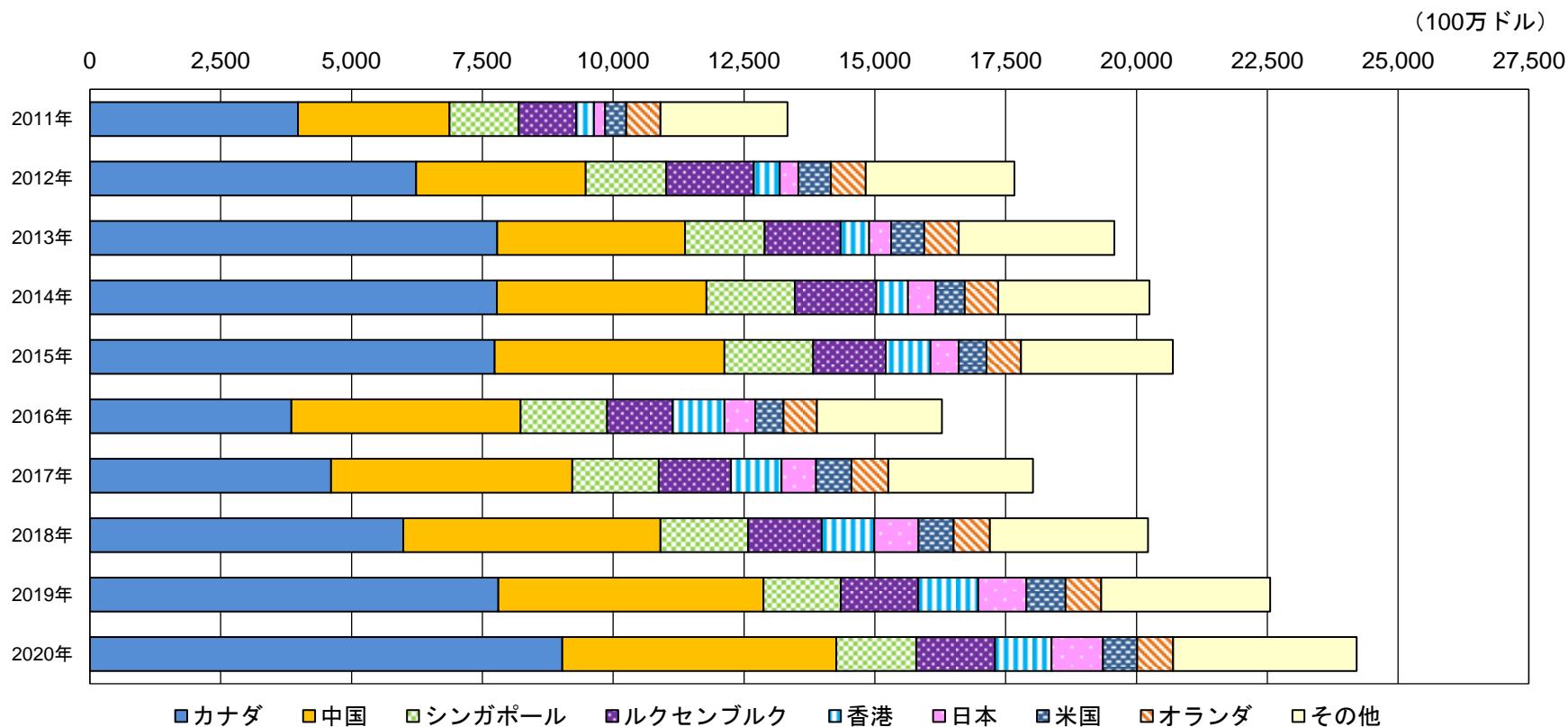
国名	2019年		2020年		2021年1～3月		
	金額(千ドル)	構成比 (%)	金額(千ドル)	構成比 (%)	金額(千ドル)	伸び率 (%)	構成比 (%)
合計	6,127,515.9	100.0	5,293,939.4	100.0	1,523,695.0	31.2	100.0
中国	2,036,817.1	33.2	1,892,741.9	35.8	591,168.6	77.9	38.8
ロシア	1,729,861.0	28.2	1,399,962.3	26.4	409,605.6	5.1	26.9
日本	585,477.3	9.6	406,708.2	7.7	116,998.3	32.9	7.7
韓国	267,035.5	4.4	235,769.1	4.5	59,598.5	29.6	3.9
米国	289,571.6	4.7	245,357.2	4.6	50,089.4	△ 6.4	3.3
ドイツ	188,884.7	3.1	184,773.9	3.5	48,518.6	8.5	3.2
マレーシア	52,485.6	0.9	50,084.9	0.9	18,957.0	42.3	1.2
ベトナム	56,968.7	0.9	56,052.3	1.1	15,473.2	54.7	1.0
インド	37,143.2	0.6	34,608.2	0.7	13,177.3	24.4	0.9
フランス	37,337.3	0.6	32,479.6	0.6	12,988.0	157.6	0.9
オーストラリア	57,069.5	0.9	44,886.0	0.8	12,676.9	30.6	0.8
イタリア	60,052.9	1.0	40,694.1	0.8	12,387.2	29.3	0.8
ポーランド	64,450.6	1.1	56,646.3	1.1	10,883.0	66.0	0.7
トルコ	40,657.7	0.7	37,331.1	0.7	9,890.9	7.0	0.6
タイ	37,032.7	0.6	34,206.4	0.6	9,481.2	△ 27.0	0.6
スウェーデン	42,050.4	0.7	39,343.8	0.7	7,953.7	0.1	0.5
その他	544,620.2	8.9	502,294.1	9.5	123,847.6	10.2	8.1

注：2021年1～3月は速報値

出所：モンゴル税関庁

18.主要国・地域別対内直接投資額

2020年末時点の対内直接投資額(累計)は、242億ドルとなった。主要国・地域別ではカナダ、中国、シンガポール、ルクセンブルク、香港の5カ国・地域からの直接投資が184億ドルで全体の75.9%を占めた。



出所：モンゴル銀行

19.主要国・地域別投資企業数

国家開発庁によると、2020年9月現在の主要国・地域別の直接投資企業数は、合計1万4,993社。このうち、中国が7,536社で、全体の約5割を占めて最大となっている。次いで韓国(2,542社)、ロシア(904社)、日本(667社)、米国(333社)等の順となっている。

なお、外務省が実施している海外在留邦人数調査統計(令和元年版(2018年10月1日現在))によると、進出日系企業の拠点数は456拠点であった。

20.主要業種別投資企業数

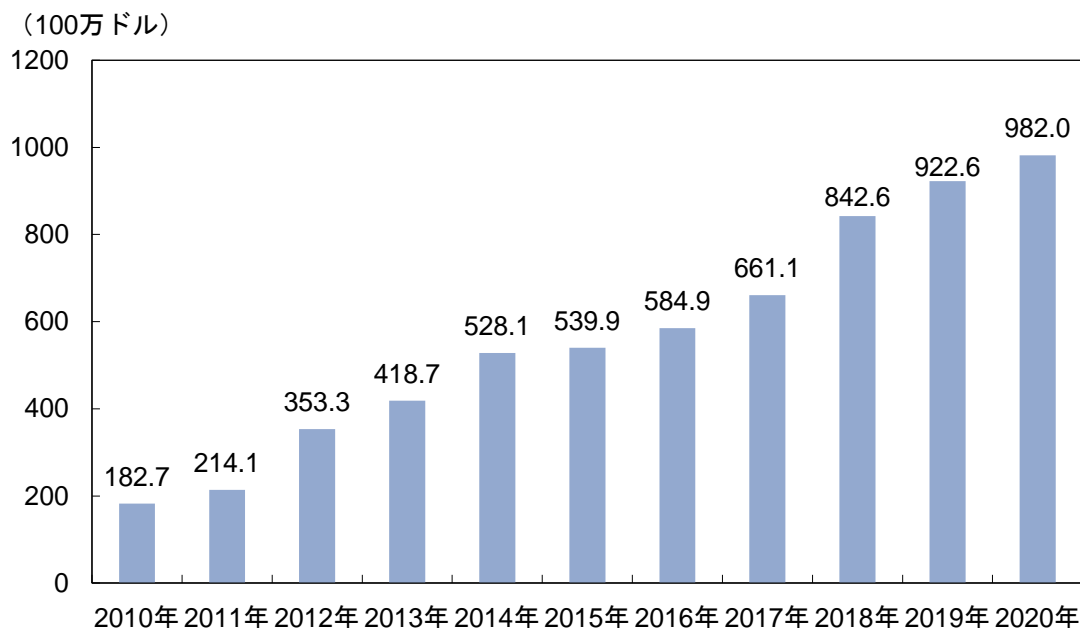
国家開発庁によると、2020年9月現在、主要業種別の直接投資企業数の構成は、貿易・レストランが1万171社で全体の3分の2を占める。このほか、鉱業(460社)、エンジニア施設・建築材料生産(462社)、観光(429社)、輸送(255社)、軽工業(211社)、食料品生産(210社)、農業(188社)、家畜産業の原料加工業(170社)、情報通信(132社)等となっている。

21.日本からの直接投資①

2020年末における日本からの直接投資額(累計)は、9億8,200万ドルとなった。

日本からの主要投資分野は、通信、銀行、製造、鉱業、鉱山機械・建設機械の販売、建設やエネルギーなどとなっている。

主要投資企業名(順不同)



出所：モンゴル銀行

大日本土木	松坂屋建材
伊藤忠商事	日本工営
鴻池組	シスメックス
丸紅	TDB Leasing
住友商事	三井住友銀行
UNIGAS	三菱UFJ銀行
三井物産	加藤運輸
MobiCom	トヨタ自動車
双日	アポロビルディングサービス
フロンティア証券	大正法律事務所
賛光精機	東横イン
三菱商事	TOYOTA SALES MONGOLIA
東海運	ウーノアクティブ
会沢高圧コンクリート	JT
HIS	摂津倉庫
岩田地崎建設	エイト森
原口総合法律事務所	電通データアーティスト
メガテック	Cominix
ユニメディア	

出所：[モンゴル日本商工会](#)

21. 日本からの直接投資②

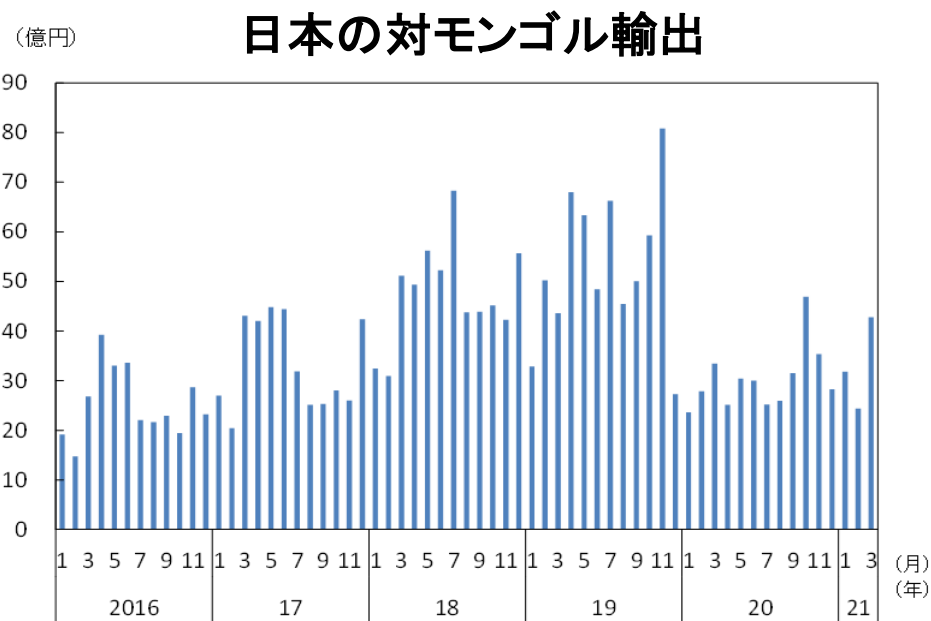
最近の日本企業進出事例

業種	企業名	事業内容
IT、AI	電通データアーティスト	AI
	Ginco	仮想通貨マイニング
教育・人材育成	ウーノ・アクティブ	公務員研修、介護士研修
	キャストリア	モバイルラーニング
再生可能エネルギー	シャープ&重光商事	ダルハン太陽光発電所10MW ザミンウッド太陽光発電所 16.5MW
	ファームドウ	モンナラン太陽光発電所12.7MW 農業、CO2クレジット取引
	SBエナジー	ツェツィー風力発電所50MW
ホテル	東横イン	ビジネスホテル
物流	摂津倉庫	倉庫業
	日本リユースシステム	リサイクル

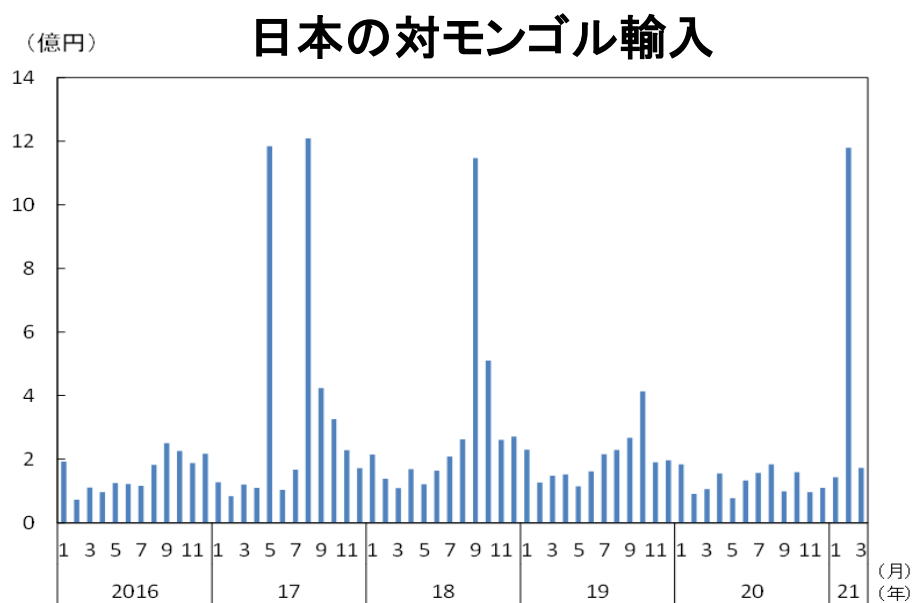
出所：プレスリリースなどを基にジェトロ作成

22. 日本との貿易概況

貿易額について日本側の統計をみると、2021年1～3月における日本の対モンゴル輸出は前年同期比16.6%増の99億円、日本の対モンゴル輸入は3.9倍の14億9,000万円となった。



出所:財務省貿易統計(日本)

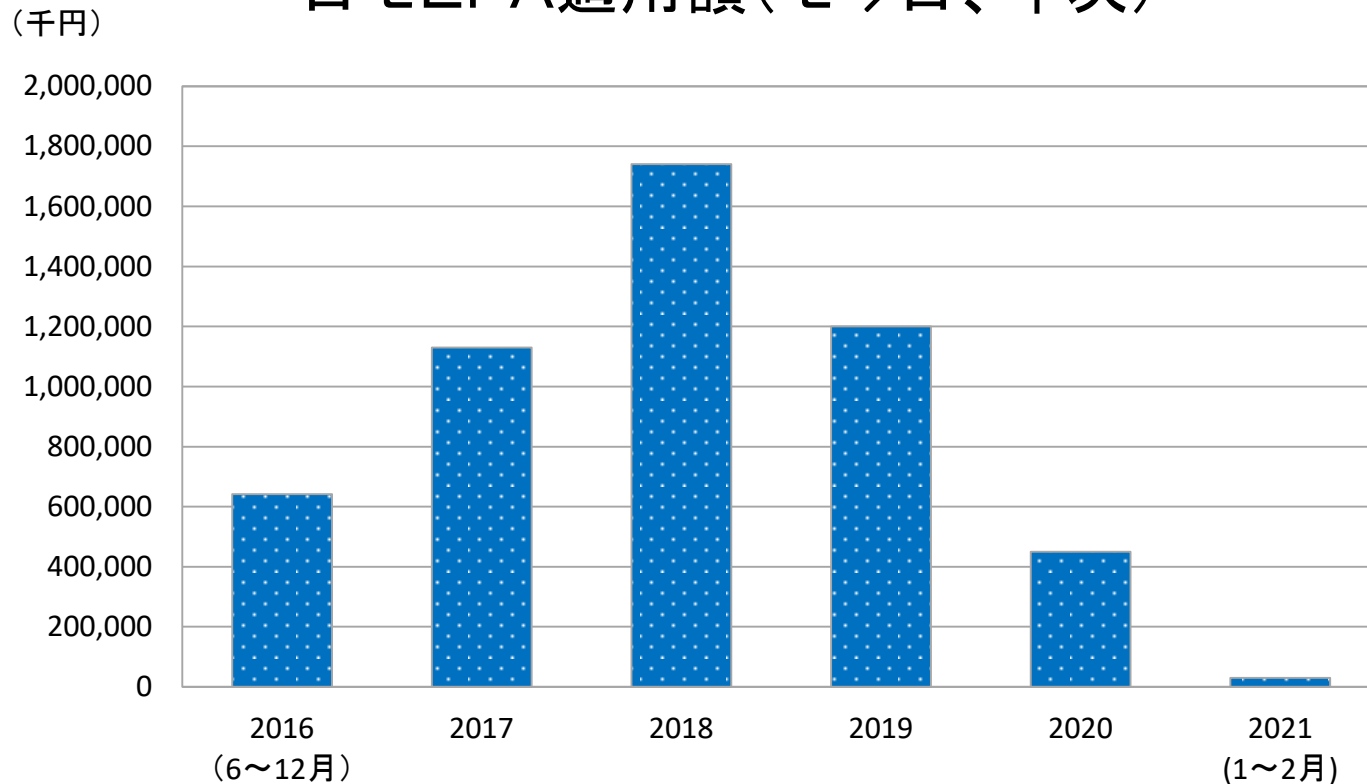


出所:財務省貿易統計(日本)

23.日モEPAの実績①

2016年6月のEPA発効以降2018年まで、モンゴルから日本向け免税対象品目(注:銅精鉱・瀝青炭を除く)の輸出は増加した。2021年1~2月は前年同期比45.5%減少した。

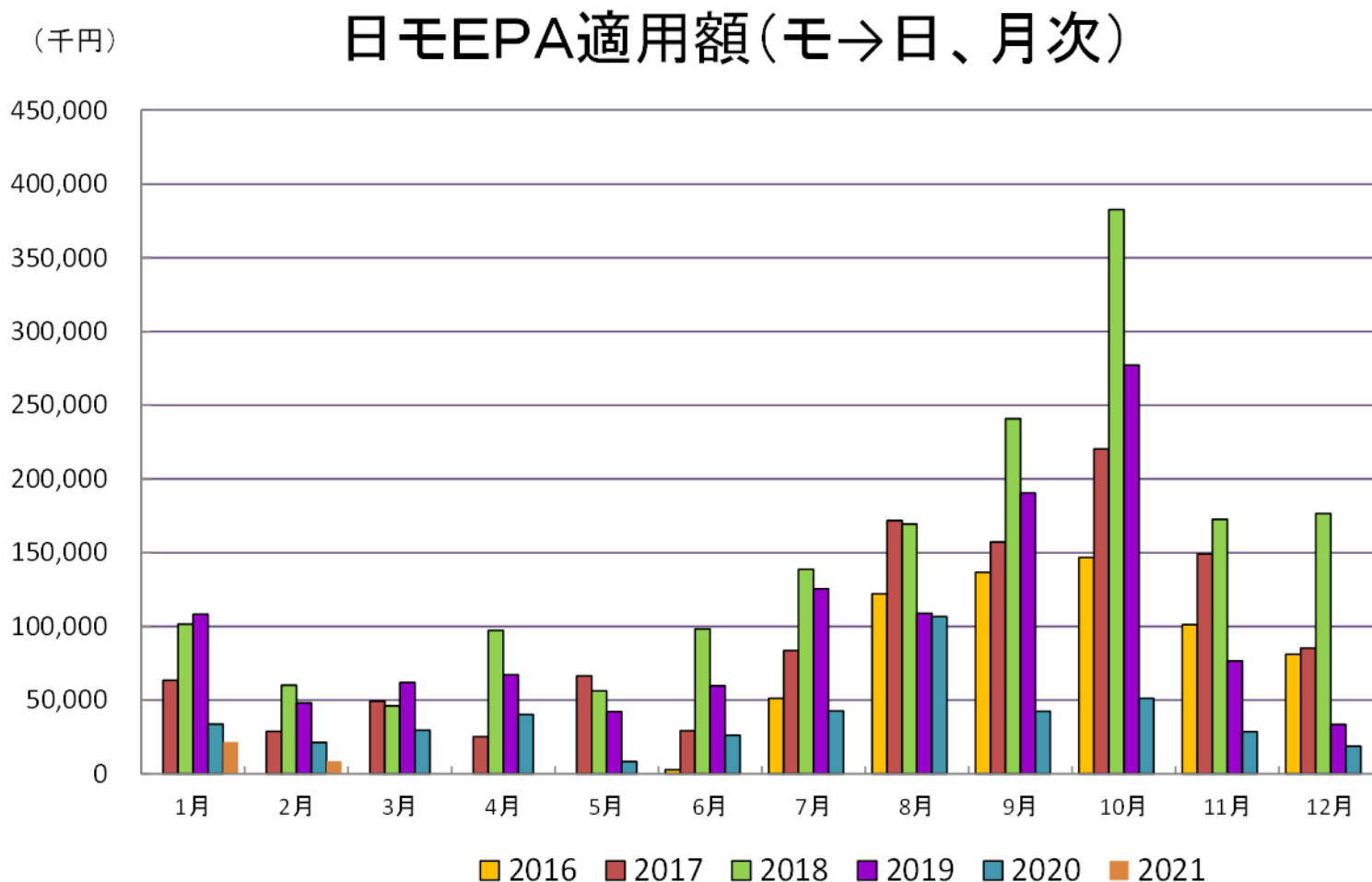
日モEPA適用額(モ→日、年次)



注: 2016年は6~12月、2021年は1~2月の数値。

出所: 財務省貿易統計(日本)

23.日モEPAの実績②



注：2016年は6～12月、2021年は1～2月の数値。

出所：財務省貿易統計(日本)

レポートをご覧いただいた後、アンケート(所要時間:約1分)にご協力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ora2/20210013>



本レポートに関する問い合わせ先：
日本貿易振興機構（ジェトロ）
海外調査部 中国北アジア課

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32
TEL : 03-3582-5181
E-mail : ORG@jetro.go.jp

禁無断転載